山 行 報 告 書

作成：２００７年8月２２日
愛知岳連　岡崎山岳会

山名[山域]	北アルプス　唐松～五竜岳	目的[方法]	百名山完登
期間	2007 年 8 月 17 日～18 日(土)	形態	テント泊　周回
参加人数	２人		

行動記録：

◇　１７日(金)晴～霧

黒菱平 5:00――八方池山荘 6:55――丸山ケルン 8:13 ―唐松岳頂上山荘 8:53･9:05――唐松岳 9:17ー-唐松岳頂上山荘 9:32――大黒岳――五竜山荘 12:02･12:20――五竜岳 13:20･13:25ー-五竜山荘テン場 14:12　Ｐ１

◇　18 日(土)霧

Ｐ１　5:30――西遠見 6:30ー-大遠見 7:00ー-地蔵の頭 8:45･9:05――アルプス平駅 9:45

概念図：

日誌：

第一郷の湯で温泉に入り　18:50 黒菱平に駐車する。すでに５～６台の車が、あるが静かな夕暮れである。

8・17 日 5 時出発　八方池山荘まで来ると白馬三山方面･五竜方面共　山頂稜線こそ雲におおわれているものの大迫力ですばらしい。しかし序々にガスが　降りだし唐松岳頂上山荘まで来ると、すっかり濃霧の中となる。小屋前に荷を置き山頂までピストンする。大黒岳方面に入るとすぐクサリが、数箇所あるがコマクサの群落に励まされる。霧に加え風もやや強くなり緊張する。12:00 五竜山荘の赤い屋根が見えほっとするが、テン場は風当たりの強いほうしかない。ザックで場所を確保してから、サブザックで五竜に向かう。次々とガスのなかからの下山者とすれ違いながら一時間で、山頂に到達。視界 0 の為完登記念写真をおさめ早々と下山にかかる。テン場にもどると 3 張りテントが。われわれも風に飛ばされぬようテントを設営する。夜半時折雨が、テントをたたく。

8:18 日５：３０出発　濃霧の中カッパ上下を着て下山開始。ヤセ尾根の下りなので慎重に歩を進める。

地蔵の頭までくると一般観光客が、ガスの中ぞくぞくと登ってくる。後は、高山植物園の中をのんびりお花見がてら、アルプス平駅まで。テレキャビンでエスカルプラザに到着すると下界は、晴　ていた。

７・１～８・３１まで、<花三味>イベントがあり、巡回バスで､400 円

感想：

家族・山岳会の方たちのおかげで、百名山完登できました。感謝の気持ちでいっぱいです。
五竜尾根・遠見尾根　花の多い尾根です。